

現 場 説 明 書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

1 件名 師岡小学校 屋上修繕委託

2 履行場所 横浜市港北区師岡町986番地

3 概要 本件では校舎屋上のプール水槽を一時的に閉じて、運動場に活用することを目的に、将来の復元も可能とする修繕を委託します。

- ・プール水槽修繕
- ・プールサイド修繕
- ・衛生経路修繕
- ・その他（作業ヤード）

4 配 布 図 書

- (1) 設 計 書
- (2) 図 面
- (3) 師岡小学校 屋上修繕委託 仕様書
- (4) 現場説明書

5 履 行 期 限 契約締結後 令和8年3月31日

6 現場状況及び関連事項

- (1) 修繕の施工にあたって、設計書等に記載してある事項以外で特に必要な事項については、横浜市建築局建築工事特則仕様書、公共建築工事標準仕様書「建築工事編」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）及び建築基準法、建築事業関係法令、安全衛生公害関係法令、その他関係法令に準拠する。
- (2) 児童生徒、学校関係者の安全第一に配慮し、登下校時間は、資材搬出入を行わない。
- (3) 着工にあたり、搬入路・近隣道路・擁壁・周辺及び当該敷地内の構造物、埋設物等を十分調査のうえ、その状況を本件の担当者に報告するとともに、問題のある場合はそれらの保護または適切な措置をする。
- (4) グランドは、学校や地域の各種行事で使用するため、作業ヤード等の設置にあたっては、学校と十分調整を行うこと。
- (5) 修繕に伴って発生が予想される騒音・振動等については、特に配慮し、学校と事前に調整する。
- (6) 仮設計画及び工程については、本件の担当者と十分打合せを行い、修繕の安全と工程を遵守し作業を進める。
- (7) 作業中、道路など既設物に損傷を与えた場合は、直ちに応急処置を講ずるとともに、本件の担当者に報告し、委託完了までに受託者の負担で原状回復する。
- (8) 仮設搬入路の確保に際し、支障となる遊具等の移設及び撤去がある場合は、別途協議のうえ本契約に含む。

- (9) クレーン作業時には必ず誘導員を立てるとともに、他作業時にも作業箇所の周囲は、児童生徒の立ち入りを遮断するよう安全対策を講じる。
- (10) 作業現場内は、常に整理整頓し、災害事故等の予防対策には万全を期すること。
- (11) 飲食・更衣・トイレ等については場所を指定するとともに、消火用水等を常備し、敷地内は禁煙とする。
- (12) 発生材（産業廃棄物）の処分については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し適正に処理し、マニュフェストの提出を行う。
- (13) 作業用仮設電気・水道は、学校の了解を得たうえで使用すること。なお、学校敷地以外で新たに引き込む場合は、その手続きを含め実施すること。
- (14) 作業写真は、工程段階毎に入念に撮ること。特に、隠れた部分の写真がない場合、破壊検査・復旧を命ずることがある。（別途協議のうえ、本契約に含む。）
- (15) 修繕の施工に際し、本件の担当者や学校関係者と十分に連絡をとり、また関係官庁への届け出を必要とする場合には遅滞なくこれを行う。（別途協議のうえ、本契約に含む。）
- (16) その他、不明な点は事前に本市職員に連絡し、指示を受けること。

7 担当者 教育委員会事務局教育施設課 鈴木、佐藤、飯島 Tel 045-671-3258

師岡小学校屋上修繕委託 仕様書

横浜市教育委員会事務局
教育環境整備部 教育施設課

1 委託概要

本件では校舎屋上のプール水槽を一時的に閉じて、運動場に活用することを目的に、将来の復元も可能とする修繕を委託します。

2 履行場所

横浜市港北区師岡町 986 番地

3 履行期限

令和8年3月31日

4 適用範囲

- (1) 本仕様書及び設計書、図面、現場説明書の記載事項
- (2) 記載事項のほかは、別途協議のうえ決定

5 事前協議

学校運営を考慮した修繕計画書を作成し、本市側の承諾を受けて着手することとします。

6 業務受託体制等

- (1) 修繕に際しては、工事等の関連法令等を遵守した上で施工管理体制を確立し、仮設計画、工程等についての協議を行い、工程管理、安全対策、品質確保等を適切に行うこととします。
- (2) 履行場所への搬入経路を確保するために必要な道路占用等の準備工事や、土木事務所・警察等への手続きは本契約に含みます。
- (3) 工事車両の通行は、事前に近隣住民に周知し、トラブルのないように努め、必要に応じて周辺住民等への説明に必要な書類を作成し、状況によっては説明会を開催することとします。

7 疑義

業務内容に疑義が生じたときには、市と協議を行い決定することとします。

8 安全対策

業務中の安全確保に関しては、関係法令を遵守し、「建設工事公衆災害防止対策要領」に従い、工事施工に伴う災害の防止に努めなければならない。また、児童生徒及び学校関係者、近隣住民の安全を十分に確保することとします。

9 修繕計画

(1) 一般共通事項

- | | | |
|--------------|---------------------------------------|---|
| ア 事前現場調査 | <input checked="" type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 |
| イ 官公庁その他への届出 | <input type="checkbox"/> 市 | <input checked="" type="checkbox"/> 受託者 |

(2) 仮設

- | | | |
|---------|--|--|
| ア 現場事務所 | <input type="checkbox"/> 要 | <input checked="" type="checkbox"/> 不要 |
| イ 仮設トイレ | <input checked="" type="checkbox"/> 要 | <input type="checkbox"/> 不要 |
| ウ 用水 | <input checked="" type="checkbox"/> 支給 | <input type="checkbox"/> 受託者負担 |

- | | | |
|------|--|---|
| エ 電力 | <input checked="" type="checkbox"/> 支給 | <input checked="" type="checkbox"/> 受託者負担 |
|------|--|---|

※ コンセントからの使用程度であれば、支給となります。電気容量の大きい機器等を使用する場合は、別途、仮設電源を引く等、対応をお願いします。

- | | | |
|---------|---------------------------------------|--|
| オ 仮囲い | <input checked="" type="checkbox"/> 要 | <input type="checkbox"/> 任意（受託者が安全を確保） |
| カ 交通誘導員 | <input checked="" type="checkbox"/> 要 | <input type="checkbox"/> 任意（受託者が安全を確保） |

10 引渡検査、成果物

- (1) 受託者は業務が完了したときは、必要な許認可手続を経たうえで、その旨を委託者に通知しなければなりません。
- (2) 委託者は完了通知を受けたときは、すみやかに確認の検査を行います。検査に合格しない場合は、受託者はその責において直ちに手直しを行い、再検査を受けるものとします。
- (3) 検査に合格したときは、委託者はすみやかに引渡しを受けるものとします。
- (4) 受託者は引渡し前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとします。
- (5) 受託者は引き渡しに際し、完成図、維持保全に関する資料、引渡し品（貸与品）、目録、諸官庁届出書、その他必要書類を委託者に成果物を提出します。

令和7年度 一般会計算出

17款

8項

2目

12節

履行期限

令和8年3月31日

令和7年 月 日提出

設 計 書

件 名 師岡小学校屋上修繕委託

履行場所 横浜市港北区師岡町986番地

概要

本件では校舎屋上のプール水槽を一時的に閉じて、運動場に活用することを目的に、将来の復元も可能とする修繕を委託します。

- ・プール水槽修繕
- ・プールサイド修繕
- ・衛生経路修繕
- ・その他（作業ヤード）

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
	師岡小学校屋上修繕						
1	委託費						
(1)	直接仮設			一式			
(2)	防水仕上げ			一式			
(3)	既存撤去			一式			
	計						
2	共通費						
(1)	共通仮設費	積上分		一式			
(2)	現場管理費			一式			
(3)	一般管理費等			一式			
	計						
	合計						
	消費税等相当額						
	総合計						

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
1	委託費						
(2)	防水仕上げ						
	ゴムチップウレタン樹脂	厚10 HS工法	471.0	m 2			
	高压水洗净	下地調整	286.0	m 2			
	下地機械研磨	フーリサイド衛生経路塗膜除去	258.0	m 2			
	下地補修	床セメント系 t 2 C-2	258.0	m 2			
	床コンクリート	配管式ポンプ車 運転共小型車割増 Fh24 S18 打設共	35.4	m 3			
	コンクリートポンプ車	運転・組立 配管式ポンプ車 50m3未満	1.0	台			
	床コンクリート直均し仕上		240.0	m 2			
	普通型枠	オーバーフロー CON打設部周囲 小型構造物用	10.1	m 2			
	型枠運搬費 4 t 車	30km程度 往復	10.1	m 2			
	鉄筋コンクリート用異形棒鋼	SD295 D10	1.4	t			
	鉄筋加工組立	小型構造物	1.3	t			
	鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	1.4	t			
	発泡ポリスチレン S16	フーリ水槽部・足洗部・腰洗部 許容圧縮応力35kN/m ²	144.0	m 3			
	砂利事業	再生切込碎石	26.6	m 3			
	シリング MS-2 20×10		87.8	m			
	欠損部補修 (SUS扉等撤去)	200×200程度 防錆処理共 ホーリマセメント樹脂モルタル	20.0	か所			
	木材保護塗料WP	木製ベンチ 塗替え面 2回塗り小口含む	11.6	m 2			
	水洗い	高压ポンプ 10~15Mpa程度	11.6	m 2			
		小計					

師岡小学校 屋上修繕委託

【 図面リスト】

図番	図面名称
A-01	表紙・図面リスト
A-02	案内図・配置図・1、3階平面図・仮設計画図（参考）
A-03	工事概要・安全対策・足場設置基準・一般事項・特記事項
A-04	仕上表・塗装仕様
A-05	改修前 平面図
A-06	改修後 平面図
A-07	改修後 プール水槽 平面図・断面図・部分断面図
A-08	改修後 足洗い槽、腰洗い槽 断面図

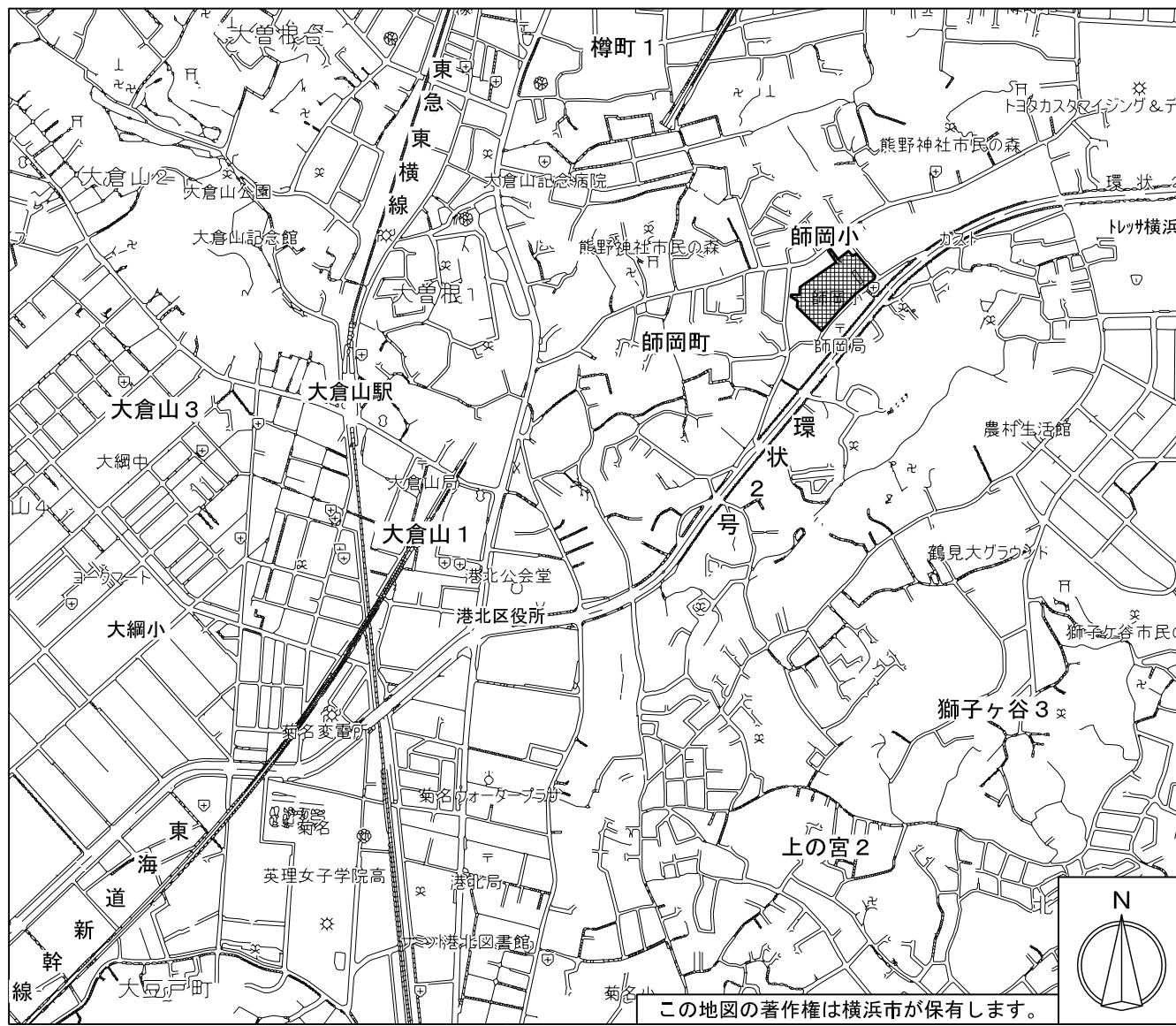
備考

設計者	工事名	師岡小学校 屋上修繕委託
山口設計	図面名称	表紙・図面リスト
一級建築士登録 第356533号 山口正一	作成年月	令和7年11月
		横浜市教育委員会事務局

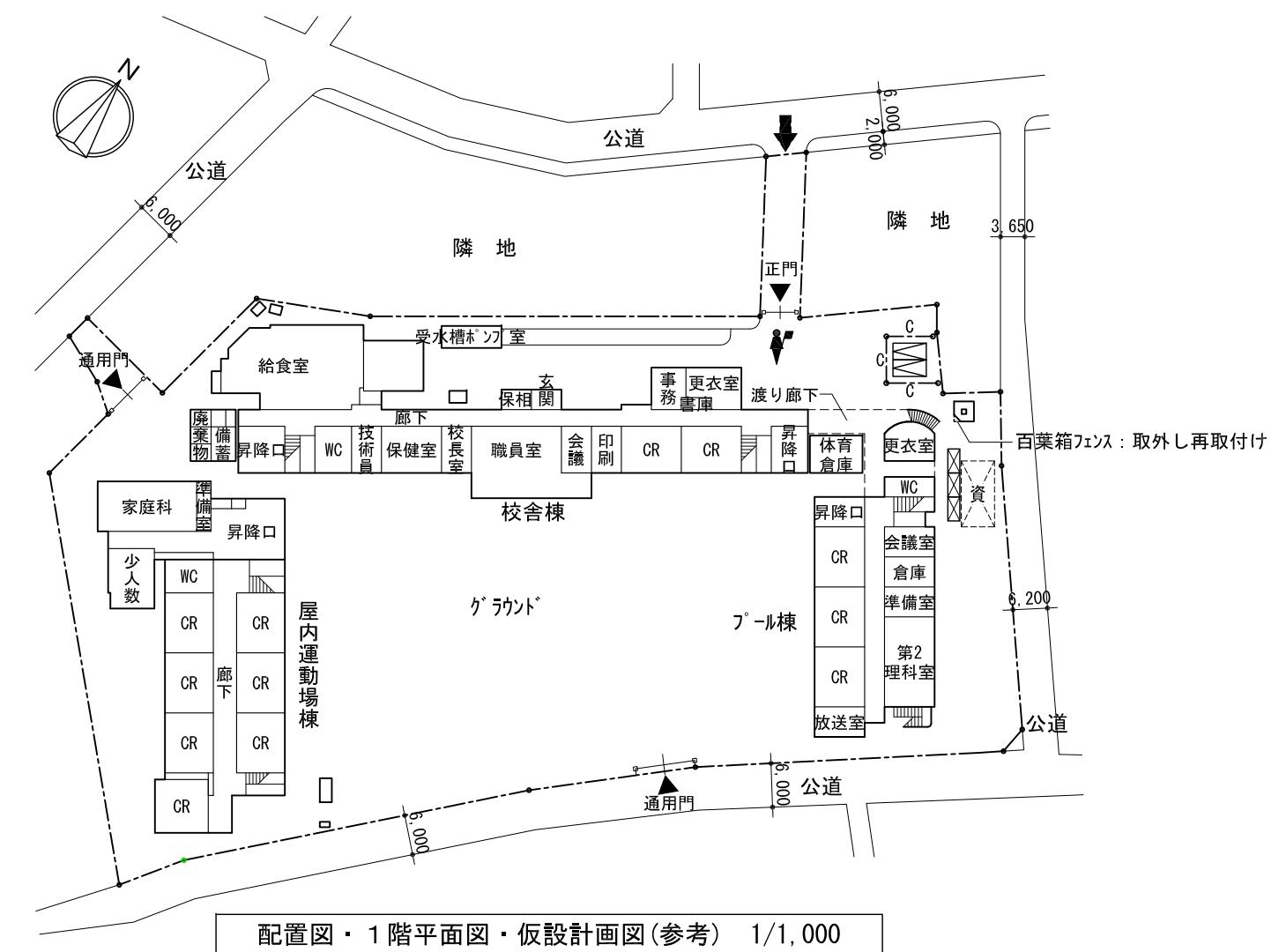
A-01

■案内図 No.scale

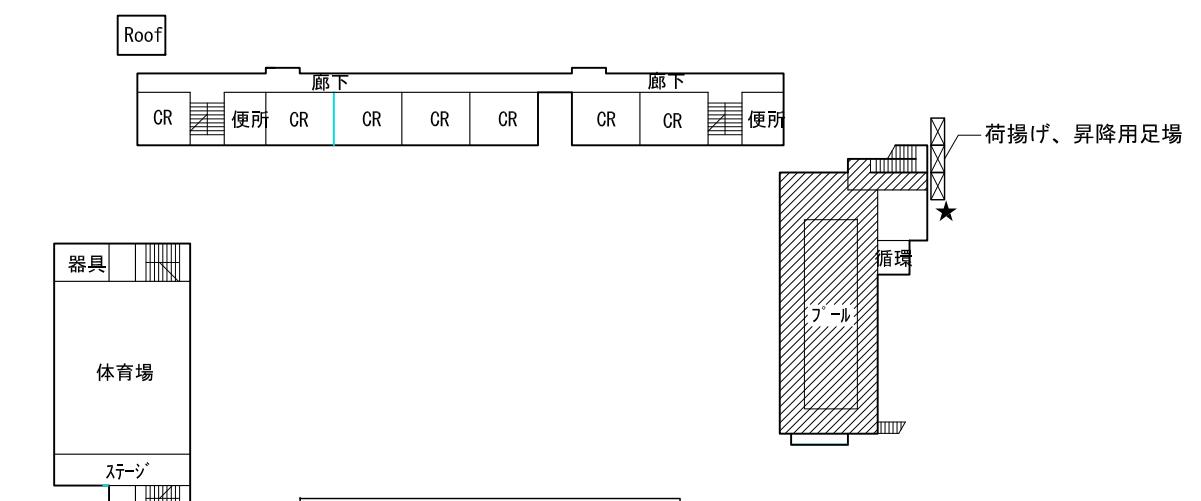
場所：港北区師岡町986番地



■配置図・1、3階平面図・仮設計画図（参考）



凡 例	
	改修工事施工場所
	工事車両出入り口
	敷地出入口
	交通整理員
	搬出入車両置場
	資材置場（シート養生）
	外部仮囲い (ガーランド、バー)
	ウインチ
	手すり先行枠組本足場（手すり据置型とする）W900 ・安全手すり共・周囲金網式養生枠H1,800 ・メッシュト（防炎I類）・扉鍵付共



備考

設計者 山口設計 一級建築士登録 第35653号 山口正一	件名 師岡小学校 屋上修繕委託
	図面名称 案内図・配置図・1、3階平面図・仮設計画図（参考）
	作成年月 令和7年11月
	横浜市教育委員会事務局

A-02

【工事概要】

■屋上フ^ル施設を屋上運動ハ^スとして整備する。

1. フ^ル水槽改修
 - ・フ^ルオーバーフ^ロー: フ^ルオーバーフ^ロー部 ※全周（スタート台、給水BOX、入水手摺共）撤去
 - ・フ^ル水槽: 砕石敷き均し、発泡ボリリレン敷込みの上、コンクリートラブ打設、ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
2. フ^ルサ^イド改修
 - ・フ^ルサ^イド: フ^ルサ^イド用ノンスリップシート撤去、ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
 - ・外周排水溝: 高圧水洗浄の上、水系か^レ舗装材2回塗り
 - ・木製ベンチ: 高圧水洗浄の上、木材保護塗料 WP
3. 衛生経路改修
 - ・衛生経路床: 既存塗膜撤去、ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
 - ・足洗い槽: 発泡ボリリレン敷込みの上、コンクリートラブ打設、ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
 - ・腰洗い槽: ステンレス手摺撤去、発泡ボリリレン敷込みの上、コンクリートラブ打設、ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
 - ・ステンレス間仕切: ステンレスタル掛、ステンレスメッシュ間仕切 撤去

【安全対策】

1. 工事搬出入車両の出入りは、児童の多い時間を極力避けること。
2. 敷地内での工事車両安全速度は「5km/h」以下とすること。
3. 外部足場の昇降口や資材置き場の出入口は常に施錠し第三者の工事入り^ア進入を防ぐこと。
4. 外部仮囲い等は強固に固定し、施設利用者が触れても危険が無いよう設置すること。
仮囲い等の仮設物の設営後は常に点検を行い、不備が認められた際には速やかに是正処置を講ずること。
5. 火気使用時（ア^ケ溶接等）には床・壁共防災シートの養生を行い消火器を設置する。
また、火気使用2時間後に、作業場所の安全を確認すること。
6. 急な暴風雨、豪雨等にも迅速に対応出来るよう、予め体制を整備しておくこと。
7. 震度4以上の地震発生時や暴風・大雨警報などの「悪天候」が予想される時は、事前に点検し対策を実施して災害防止に備えるとともに点検結果を報告すること。
8. 搬出入に伴う工事車両の運用、荷揚げ等、やむを得ず一時的に工事入り^ア外での作業を行う際には、カーコーン・コーンバー等にて区画を行う。
9. 関係法令、各種規準を遵守し、第三者の安全確保対策を充分に行うこと。

【一般事項（共通）】

1. 工事着手に先立ち本図を参考とし、監督員・施設管理者ほかの関係機関と綿密な協議の上施設運営に支障のない工事計画を行うこと。
2. 工事区域及び周囲の作業通路ほか、工事関連箇所は既存部分の養生を行い、完成検査（引渡し）前に清掃（クリーニング）を行うこと。
3. コンクリートの壁及び床のはつりや^ア抜きを行いう場合は、事前に施設で保管している図面等を参照し、現場調査を入念に行うこと。また作業前にレントゲン調査等を行うなど、埋設物を破損させない準備を行うこと。
土間解体及び、掘削等の作業には以下に注意すること。
 - ・範囲内の地中埋設物を損傷させないよう、解体掘削は慎重に行い急激な作業を行わないこと。
 - ・状況に応じ重機を使わず、手はつり、手堀で作業を行うこと。
4. 自動火災報知機感知器が誤発報しないよう、以下による適切な対応を行うこと。
また、工事範囲内の感知器への対応は以下とすること。
 - ・感知器には専用カバ等で養生を行う。作業時間帯以外は取り外すこと。
 - ・室内温度差等により感知器が作動しないよう、投光器等の熱源は感知器から距離を置き熱の影響を受けないよう考慮すること。
 - ・万一自動火災報知機感知器が発報した際、工事によるものか否かを確認する方法や発報を停止する措置（施設側対応）に関して、事前に施設管理者と協議を行っておくこと。

【特記事項】

1. 工事に際して、詳細な事前調査を行い、設計内容を十分理解したうえで施工すること。
また、変更事項については、速やかに監督員に書面にて確認し、指示を受けた後に施工すること。
2. 工事に先立ち、施工計画、施工仕様、安全対策等を記載した施工計画書、施工要領書を提出し監督員の承諾を得ること。
3. 施設環境を十分留意し、低騒音型機械・機器等の使用や粉塵に対する適切な養生を施すこと。
4. ステンレス扉、間仕切、支柱、タッセル掛け撤去部分は防錆処理の上、ポリマーセメント樹脂モルタルにて補修すること。

■ 留意すべき事項

- ・フ^ル水槽の解体は騒音に配慮し、フ^ラス^カッタ^ーを用いて切断すること。
- ・フ^ル水槽、足洗い水槽、腰洗い水槽は既存排水口（目皿）は清掃の上、金網等で養生すること。
金網等で養生した後に埋戻しを行うこと。（水進入時対策として排水口確保する）
- ・床張物下地、塗装下地は十分に乾燥の後に施工すること。

■ 使用材料参考メーカー

- ・発泡ボリリレン S16
(株)ヒーエルジー (TEL:02-69-1120) ジオフォームEPS16同等品以上
- ・ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上材
(株)エビーシー商会 (TEL:045-330-1114) パークコートゴムチップカーハス工法) 同等品以上
- ・木材保護塗料 WP (半透明着色仕上げ)
オズモ&エーテル (株) (TEL:03-6279-4971) カットステインフロクター同等品以上

【足場設置基準】

<外部足場>

1. 枠組足場・くさび緊結式足場は手すり先行据置方式とすること。
2. 壁つなぎの設置は以下とすること。（推奨）
 - 垂直方向：根がらみから2m²毎に取り付ける。
 - 水平方向：外壁角から近い縦地から2m²毎及び最上部は全縦地に取り付ける。
 - 鉄骨造：鉄骨から直に壁つなぎを取るものとし、ALC版等の外壁部材からとらないこと。
- 壁つなぎ穿孔作業は石綿作業主任者が常駐のうえ、「石綿作業主任者」又は「石綿作業従事者特別教育修了者」が行い集塵機及びHEPAフィルター付きドリルを使用し、既存外壁塗材の飛散を防止すること。
3. 壁つなぎ用後施工アンカーはコンクリート躯体にしっかりと固定すること。
4. 足場の脚部には、短・長辺方向に根がらみを設置すること。
5. 外部足場の外側にはメッシュシート（防炎I類）をGLまで設置し、下記養生枠を設置すること。
 - H1,800までは金網式養生枠を設置する。
 - H2,000の塗装した仮囲い板を足元の隙間がないよう設置する。
 - H3,000の塗装した仮囲い板を足元の隙間がないよう設置する。
6. 手すり、下横、幅木は四方に設置すること。
7. 層間ワットは専用金具を使用し、2層毎に設置すること。
8. 足場の出隅は緩衝材等で養生を行うこと。
9. 足場の外部に金物等の突起物が出る場合は緩衝材や既製の養生材で養生を行うこと。
10. 外部足場は設置場所を汚さないようシート養生を行った上に設置する。
11. 足場組立等作業主任者の掲示、最大荷重の表示を行うこと。

<移動式足場（ローリングラリー）>

1. 組立高は制限高さ（7.7m × (足場の短辺幅+控枠出寸法) -5m）かつ5段以下。
2. 使用中はキャスターのブレーキを4か所確実に効かせる。
3. 手すりは90cm以上とし中棟を設置する。
4. はしごでの昇降には安全ブロッカ^ーを使用すること。
5. 作業床でははしごや脚立は使用しない。
6. 作業者を乗せたままで移動は絶対行わない。
7. 作業者は墜落防止用器具を確実に使用する。
8. 最大積載量の表示を行う。

備考 本工事に関係する項目のみ適用するものとする。

設計者 山口設計 一級建築士登録 第35653号 山口正一	件名 師岡小学校 屋上修繕委託
	図面名称 工事概要・安全対策・足場設置基準・一般事項・特記事項
	作成年月 令和7年11月
	横浜市教育委員会事務局 A-03

■仕上表

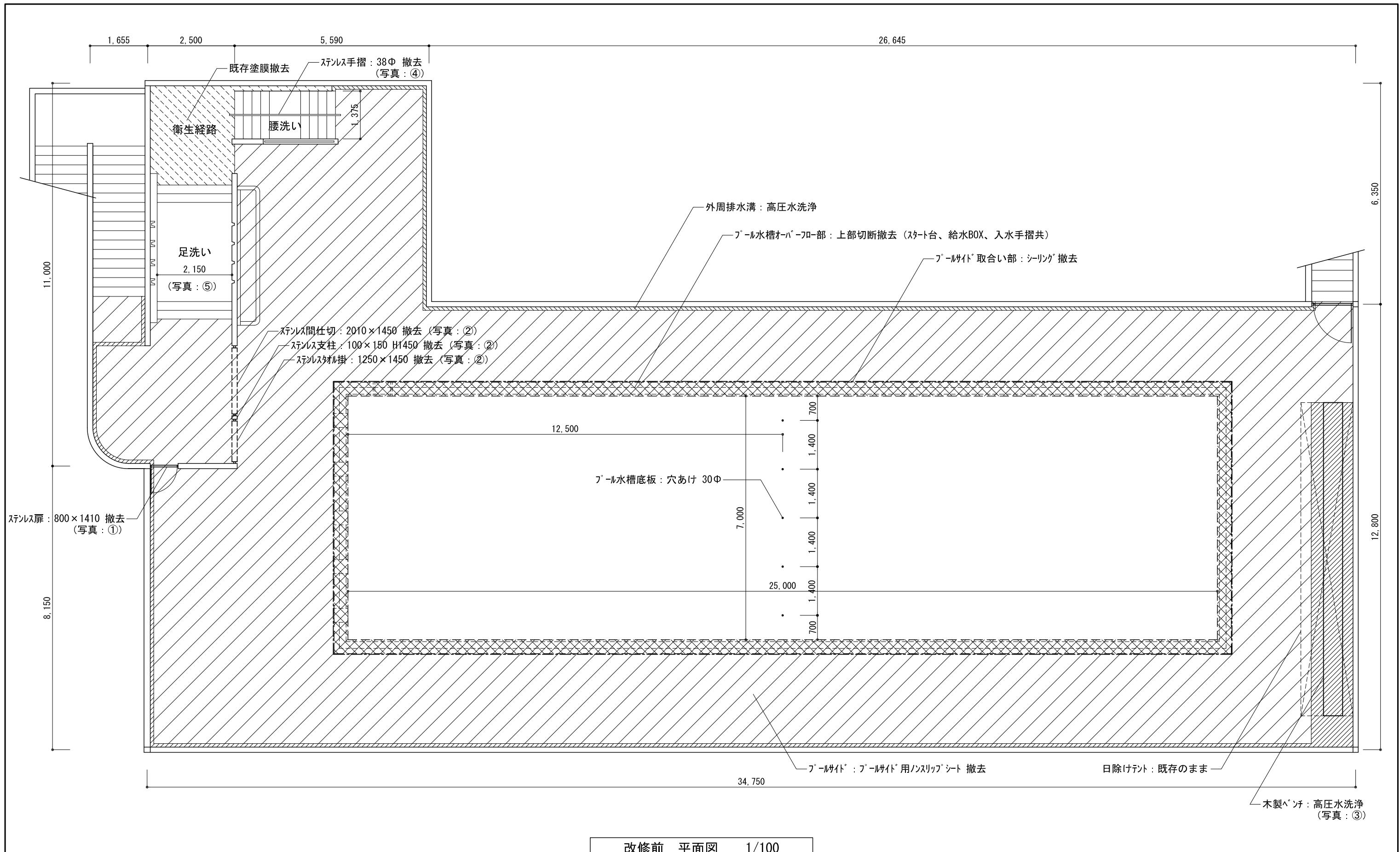
部 位	改修前	改修仕様
プール水槽	プール水槽部：耐蝕アルミ製 側壁、底板 既存のまま オーバーフロー部：耐蝕アルミ製 上部切断撤去 (スタート台、給水BOX、入水手摺共) プールサイド 取合い部：既存シリング撤去(バックアップ材共)	プール水槽部：耐蝕アルミ製 側壁、底板 既存のまま 厚50～250 再生切込碎石 厚800 発泡ポリスリレン S16 敷込み 厚150 コンクリート直押え (D10@200 箔・ヨコ共) ※1 厚10 ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上材 ※1コンクリート：普通コンクリート 呼び強度 24N/mm ² S18 ※1鉄筋：SD295 オーバーフロー部：厚130 コンクリート直押え (D10@200 箔・ヨコ共) 厚10 ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上材 プールサイド 取合い部：变成シリコン系シリング (MS-2) 新設(バックアップ材共) ■ 使用材料参考メー 発泡ポリスリレン S16 : (株)ビーエルジー オフォーム EPS16 同等品以上 許容圧縮応力35kN/m ² ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上材 : (株)イービーシー商会 ハーケコトゴムチップカラ(HS工法)同等品以上
プールサイド 床	プールサイド用ノンスリップシート張り	プールサイド用ノンスリップシート 全面撤去 プールサイド床：機械研磨、高圧水洗浄、下地調整の上 厚10 ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
外周排水溝	水系カラーフィニッシュ2回塗り	排水溝：高圧水洗浄、下地調整、塗替用プロライマU1回塗り 水系カラーフィニッシュ2回塗り
衛生経路	アクリルウレタン塗装	アクリルウレタン塗装 撤去 衛生経路床：機械研磨、高圧水洗浄、下地調整の上 厚10 ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上
足洗い槽	アクリルウレタン塗装 既存のまま	足洗い槽：厚160～320 発泡ポリスリレン S16 敷込み 厚160 コンクリート直押え (D10@200 箔・ヨコ共) ※1 厚10 ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上材
腰洗い槽	アクリルウレタン塗装 既存のまま ステンレス手摺：38Φ 撤去	足洗い槽：厚160～640 発泡ポリスリレン S16 敷込み 厚160 コンクリート直押え (D10@200 箔・ヨコ共) ※1 厚10 ゴムチップ+ウレタン樹脂系床仕上材
木製ベンチ	木製素地	木製ベンチ：高圧水洗浄の上、木材保護塗料 WP ■ 使用材料参考メー 木材保護塗料 WP : オスモ&エーテル(株) ウッドステインフロクター同等品以上

【木部塗装仕様書 木製ベンチ部】 木材保護塗料

木材保護塗料 (塗替え部分)				
材料	木材保護塗料 WP (B種) 半透明着色仕上げ < 天然植物油ペイント (無公害木材保護塗料) > オスモ&エーテル : ウッドステインフロクター同等品以上とする			
施工部位	既存外壁木板張り部			
工程	工法	希釈剤 (希釈率%)	標準塗布量 (ml/m ² /回)	塗装間隔 (20°C)
下地処理 (汚れ、付着物除去)	木部を傷つけないように高圧水洗工法にて、汚れ・付着物を除去 (加圧力10～15Mpa程度) その後、十分に乾燥させること			
塗装工程 1回目	木材保護塗料 刷毛塗り	無希釈	※50以上	乾燥時間 4～6時間
塗装工程 2回目	木材保護塗料 刷毛塗り	無希釈	※50以上	乾燥時間 4～6時間
備考	高圧水洗の加圧力については、事前に試験などをおこない決定すること 塗装後、ふき取りは行わない ※標準塗布量は新設木材用で、再塗装の場合は吸い込みが多いので塗布量が多くなる			

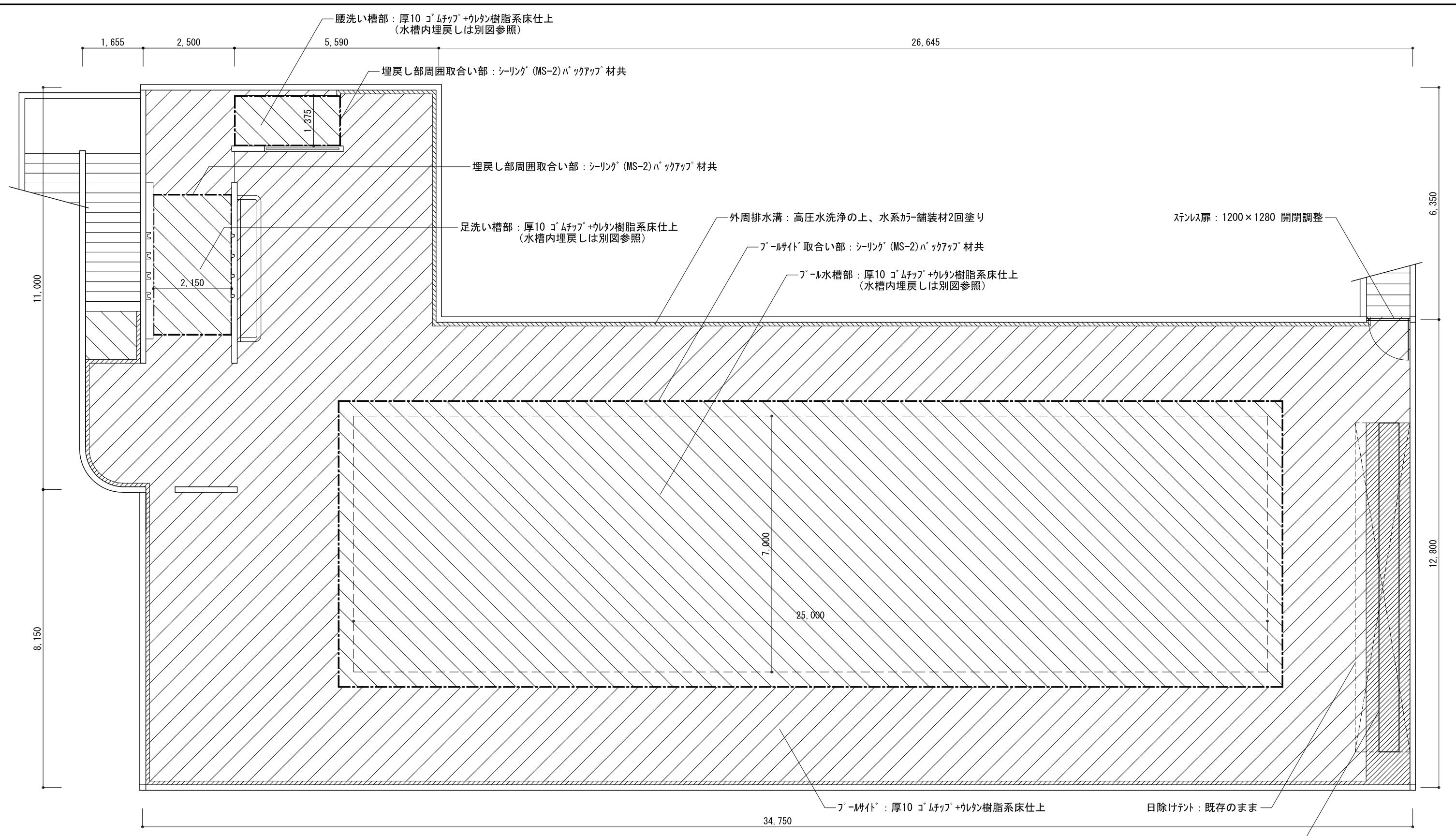
備 考

設計者 山口設計 一級建築士登録 第35653号 山口正一	件名	師岡小学校 屋上修繕委託
	図面名称	仕上表・塗装仕様
	作成年月	令和7年11月
	横浜市教育委員会事務局	A-04



改修前 平面図 1/100

備考	山口設計 一級建築士登録 第356533号 山口正一	設計者	件名	師岡小学校	屋上修繕委託
		山口設計	図面名称	表紙・図面以外	図面番号
		作成年月	令和7年11月	A-05	
		横浜市教育委員会事務局			

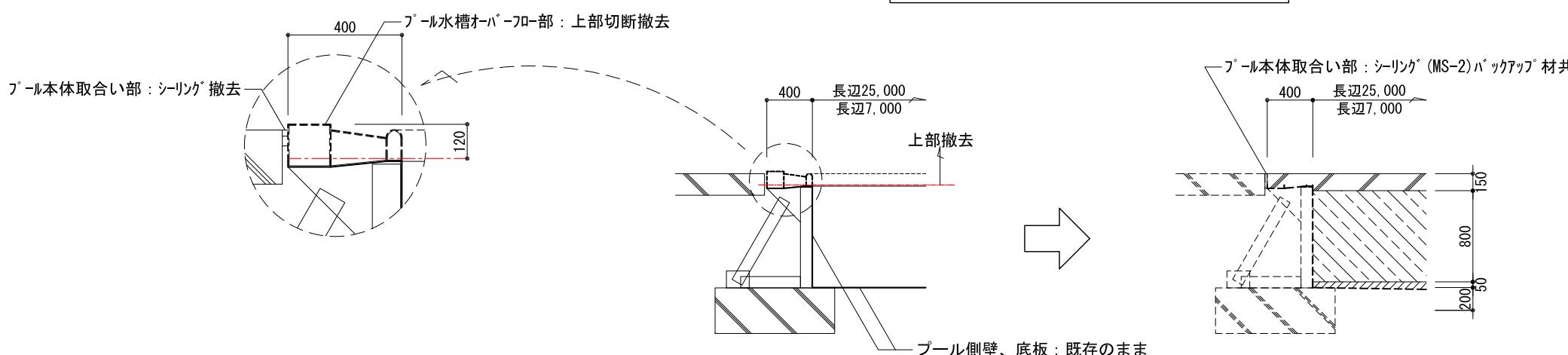
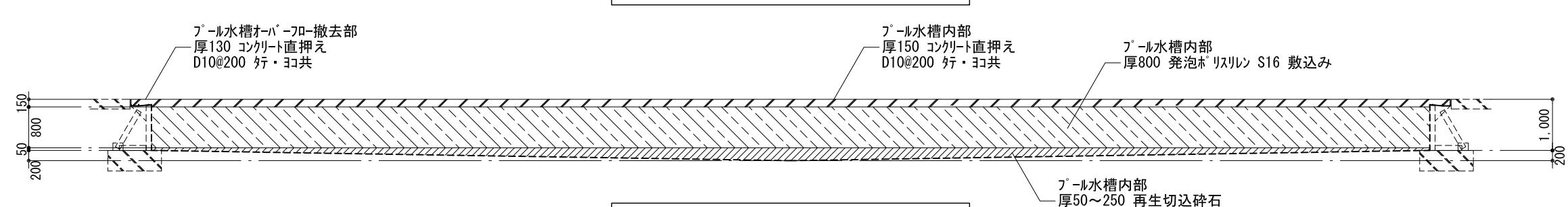
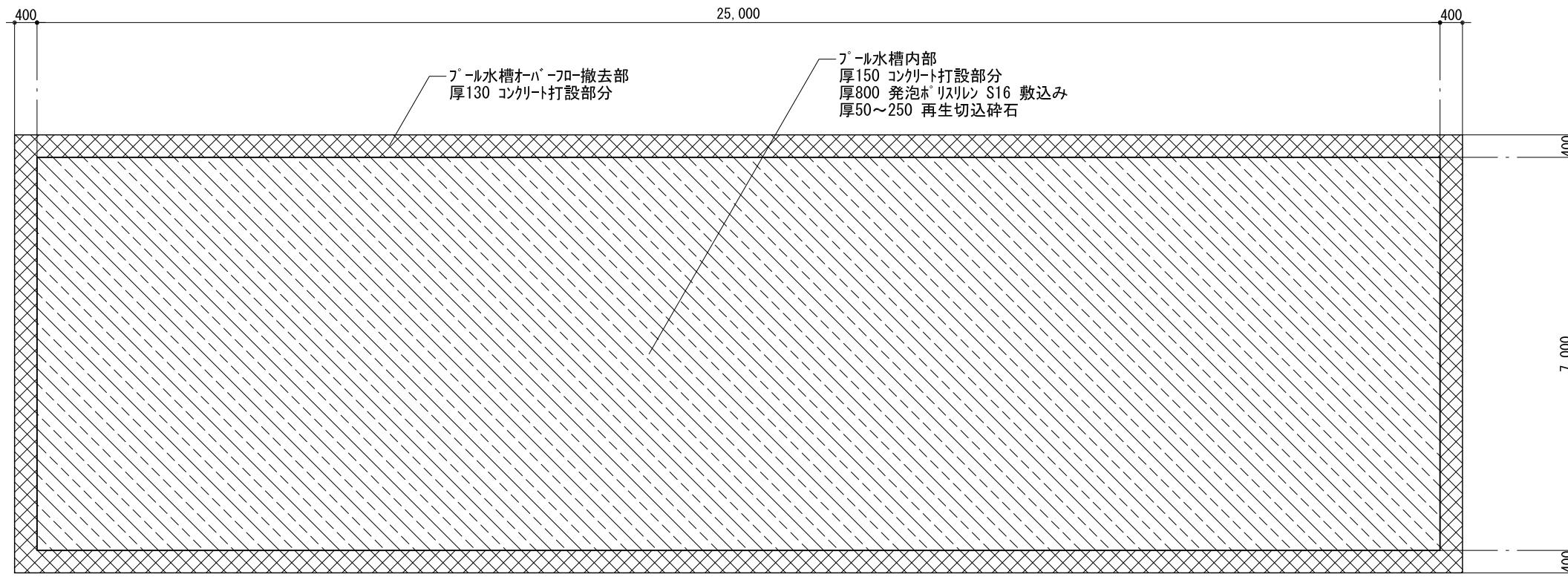


備考

設計者
山口設計
一級建築士登録 第356533号 山口正一

件名
師岡小学校 屋上修繕委託
図面名称
表紙・図面リスト
作成年月
令和7年11月
横浜市教育委員会事務局

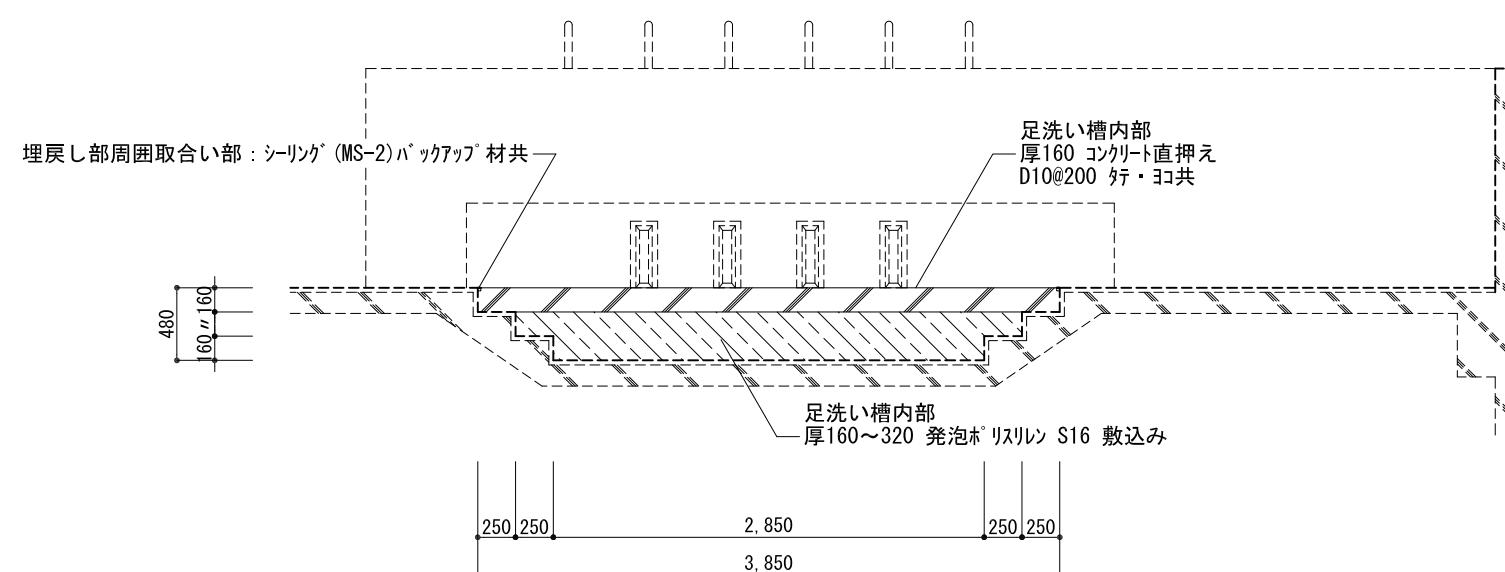
図面番号
A-06



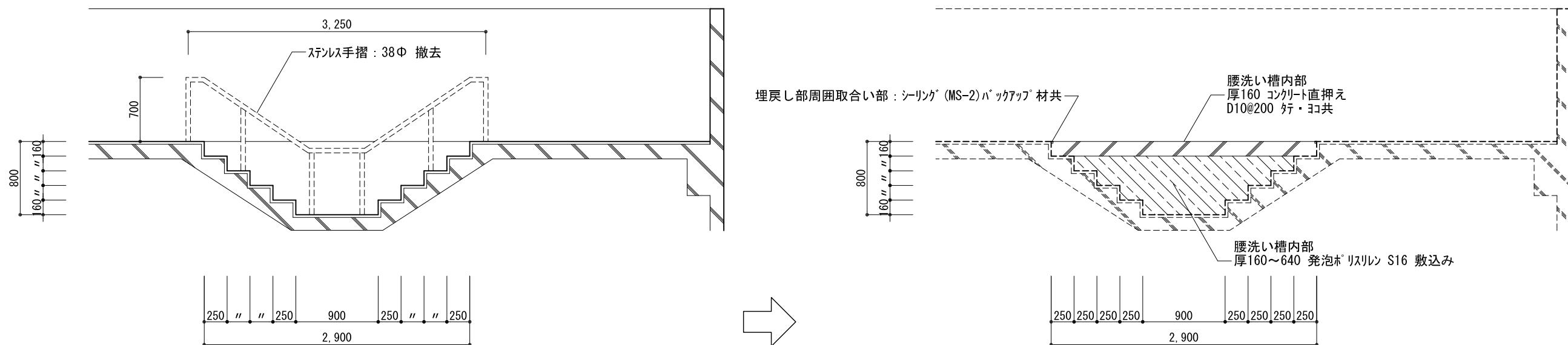
改修前・改修後 部分断面図 1/50

備考

設計者	件名	師岡小学校	屋上修繕委託
山口設計	図面名称	改修後 プール水槽 平面図・断面図・部分断面図	図面番号
一級建築士登録 第356533号 山口正一	作成年月	令和7年11月	A-07
		横浜市教育委員会事務局	



改修後 足洗い槽断面図 1/50



改修前、改修後 腰洗い槽断面図 1/50

備考

設計者 山口設計 一級建築士登録 第356533号 山口正一	件名	師岡小学校 屋上修繕委託
	図面名称	改修後 足洗い槽、腰洗い槽 断面図
	作成年月	令和7年11月
	横浜市教育委員会事務局	A-08